

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

五十嵐 務

整理番号	63	事業概要	北日本政経懇話会会費	
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容				
上記 事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	会費(5月、6月分)	18,000	9,000 × 2ヶ月 = 18,000 円	
	《合計》	18,000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 令和 5 年 6 月 13 日  
 決裁 令和 5 年 6 月 13 日  
 処理 令和 5 年 6 月 13 日

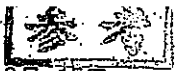
政務活動費対象事業実績報告書

報告者

五十嵐 務

整理番号	103	事業概要	北日本政経懇話会会費	
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費
			・09_事務費	・10_人件費
内容				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	会費(4月分)	9,000	9,000 × 1ヶ月 = 9,000 円	
	《合計》	9,000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

収受 令和 5 年 5 月 18 日  
 決裁 令和 5 年 5 月 19 日  
 処理 令和 5 年 5 月 19 日



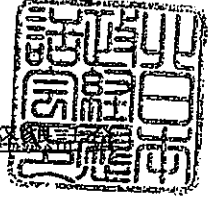
整理番号	1892	事業概要*	北日本政経懇話会会費			
使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	会費 1月~3月					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備 考			
	会費(1月~3月)	27000	北日本政経懇話会	$54,000 \times \frac{3}{6} = 27,000$		
	《合 計》*	27000				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						
205-02-02		*54,000 電子決済				

收受 令和 5 年 3 月 7 日  
 決裁 令和 5 年 3 月 8 日  
 処理 令和 5 年 3 月 8 日

# 請求書

令和5年1月17日

富山県議会  
議員 五十嵐 務 様



北日本政経  
〒930-0094  
富山市安住町2番14号  
北日本新聞社事業局内  
TEL 076(445)3369  
FAX 076(444)3559

令和5年上期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、  
令和5年2月2日（木）に引き落とします。宜しくお願い申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和5年上期会費（令和5年1月～6月分） 9,000円×6カ月	54,000円
合計 54,000円	
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

令和4年度 R5年1月～3月

$$54,000円 \times \frac{3}{6} = 27,000円$$

令和5年度

$$54,000円 \times \frac{3}{6} = 27,000円$$

（ 4月 9,000円  
5月～6月 18,000円

整理番号	297	事業概要	新聞代 5月、6月分	
使途項目	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	富山新聞	6,760	5月~6月 $3380^{\text{円}} \times 2 = 6,760^{\text{円}}$	
	市町村新聞	2,000	5月~6月 $1,000^{\text{円}} \times 2 = 2,000^{\text{円}}$	
	(合計)	8,760		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

収受 令和5年7月27日  
 決裁 令和5年7月28日  
 処理 令和5年7月28日

05-06-02

\*3,380 トマジンフン

22 05-07-03

\*3,380 トマジンフン

### 領 収 書

富山県議会議員 五十嵐 務 様

¥3,000

期間：2023年 4月～6月分 (購読料)

上記の金額を領収致しました

年 月 日

株式会社富山県南阿村新聞社

代表取締役社長 廣瀬 慶三

〒930-0041 富山県南阿村川原町4番24号

電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

4月

1,000円

5月、6月

2,000円

整理番号	298	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信74号」発行					
上記の費用に該当する経費	経費の内容	金額(円)	備			
	印刷代	155,100	30,000部 エスエス			
	折り込み代	96,250	3紙 25,000部 北陸読売IS			
	撮影代	10,000	タニナカフォトスタジオ			
	(合 計)	261350	/			

1/26  
1/4

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

五十嵐 務

様

No.

★ ¥ 10,000

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクヨ ケー88

但

2023年 7月 4日 上記正に領収いたしました

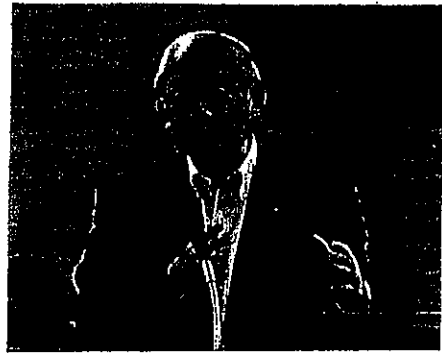
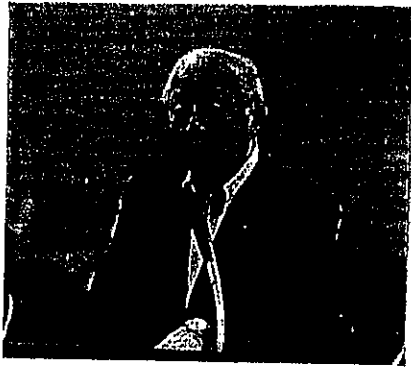
収入印紙

タニナカフォトスタジオ

〒930-0816 富山市上赤江町2-3-11

TEL・FAX 076-442-7002

收受 令和 5年 7月 27日  
 決裁 令和 5年 7月 28日  
 処理 令和 5年 7月 28日





# 請求書

〒930-0801

富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務 御中

令和 5 年 7 月 20 日

登録番号 T8230002000488

企画  
デザイン  
印刷

SS 株式会社

代表取締役 飯野

〒930-2205 富山市金山新東 5 3 9

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町 5-33

TEL (076) 432-1231

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額	前月繰越額	調整額	当月御買上額	当月消費額	当月御請求額
				141,000	14,100	155,100

日付	品名	数量	単価	金額
7.10	つとむ通信74号 A4 4/4	30,000		141,000
	巻三つ折り 5,000枚			
	折なし 25,000枚			
	請求時消費税			14,100
	請求時課税総額(10%)			141,000
	請求時消費税(10%)			14,100

## 領収証

No. \_\_\_\_\_

令和 5 年 7 月 20 日

富山県議会議員 五十嵐 務 様

金額						
¥	7	5	5	1	0	0

但し  
上記の金額正に領収いたしました

企画  
デザイン  
印刷

SS 株式会社

〒930-2205 富山市金山新東 5 3 9

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町 5-33

TEL (076) 432-1231

取扱者印

お

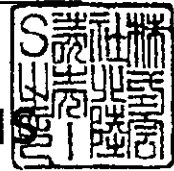
〒930-0801

(703604 )

富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

有限会社富山メディアワーク 御中

株式会社北陸読売IS



本社 〒930-0158 富山県富山市池多1445  
TEL 076(434)6561

毎度格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げますので、よろしく願い申し上げます。

■振込先  
北陸銀行 呉羽支店 普通 5108810  
カ) ホクリクヨミウリアイエス

2023年07月度20日締 作成年月日 2023.07.20

振込手数料は貴社にてご負担ください。

発行者

当月売上額	当月消費税
87,500	8,750

当月御請求額
96,250



NO	月日	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	7/16	0041	五十嵐 務	A4			
2			議会だより				
3			富山県読売		4570	3.3000	15081
4			富山県北日本		19830	3.3000	65439
5			富山県富山		600	3.3000	1980
6			配送管理料		25000	0.2000	5000
7			消費税				8750
8							
9			( 10%対象 87,500円 消費税				8750
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							

領収証

五十嵐 務 様

No. 001129

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				9	6	2	5	0

但し 7/16 折込 議会だより A4 25,000枚 折込料にて  
2023年 7月 26日 上記金額を領収いたしました

月分請求額

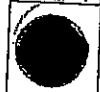
現金	
小切手	
形	
振込	
相殺	

株式会社北陸読売IS

本社 〒930-0158 富山県富山市池多1445  
TEL 076(434)6561



抜者印



ページ計	25000	96250
総合計	25000	96250

## ご挨拶

### 富山県議会議員 五十嵐 務

去る4月の富山県議会議員選挙においては、自民党公認・推薦並びに保守系無所属候補合わせて35名が当選し、自民党議員として共に活動することになりました。

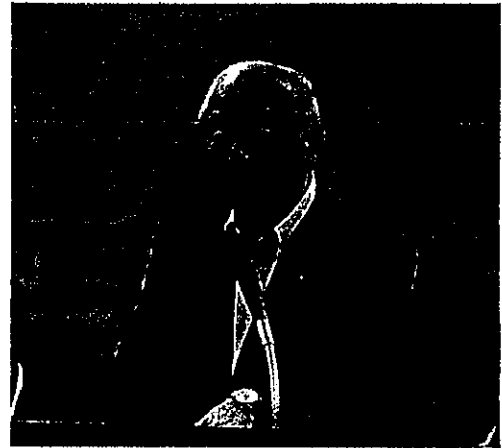
また、我が自民党議員会としては30議席を獲得し、引き続き、富山県議会における責任会派として、その重責を果たすことになりました。

私達は、県議選を通じて、新型コロナウイルス感染症や物価・エネルギー高騰の影響を受け、不安定な生活を余儀なくされている県民の悲痛な声を数多く聴いてきました。こうした、差し迫った課題に対して、速やかに対処出来るよう県民の暮らしや事業活動をしっかりと守り抜いていきたいと考えています。

5月に公表された本県の人口が、1967年の人口移動調査開始以来、初めて101万人を下回り、1年で1万人減少する結果となりました。このままのペースでいくと、来年には100万人を割る可能性が高く、人口減少の加速化が改めて鮮明となりました。こうした中、自民党議員会では、人口減少問題調査会を新たに設置し、人口減少の抑制、県民総活躍や関係人口の拡大、人口減少下での成長戦略などを含めて、30名の議員が一丸となって、総合的にこの課題に取り組んでいくこととしています。

改選後の初となる予算特別委員会で質問の機会を得て、若者の県外流出問題や富山駅周辺連続立体交差事業、富山県武道館について質問しました。武道館については、大会の開催はもとより、普段使いを考え公共交通が整備されているところに建設すべきと主張しました。

今後も、引き続き、議員一人ひとりが県民の声にしっかりと耳を傾け、県民の皆様の期待と信頼に応え、次の世代が夢と希望を持って是非、富山に住みたいと思える、輝かしい富山県の未来に向けて飛躍できるよう全力を尽くしてまいります。



## 現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党薬業問題調査会会長
- 富山県保育推進議員連盟会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 富山県ソフトボール協会副会長

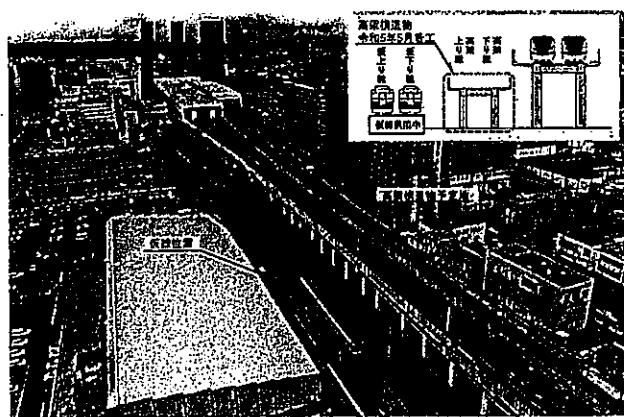
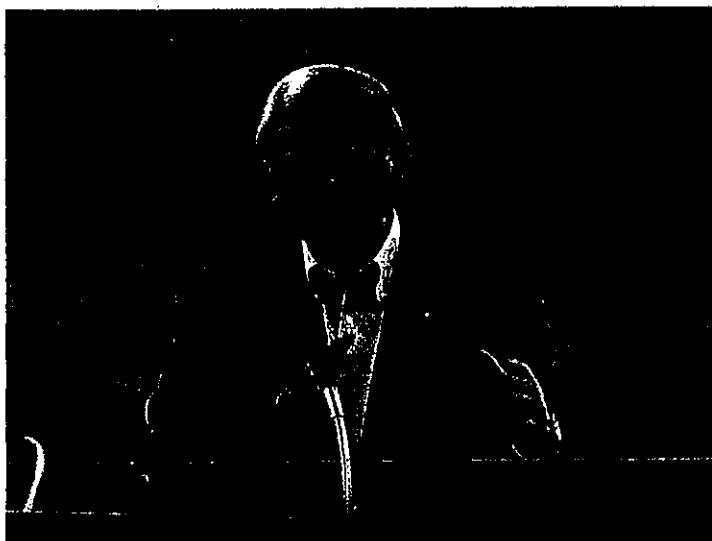
# 地鉄高架化完成2年遅れ、事業費81億円増 205億円

富山駅付近の連続立体交差事業で富山地方鉄道の高架化工事の総事業費が当初見込みから81億円増えて205億円となり、完成も2年遅れの2028年度となると、予算特別委員会での私の質問に対する答弁で明らかになりました。

工事は電鉄富山駅から東側1キロ区間が対象で、地鉄本線約700メートルを高架化するもので、5月20日本体工事に着手しています。当初は総事業費124億円で、2026年度の完成予定でした。

近接する仮線や北陸新幹線の運行に配慮した安全対策から作業が深夜に限られることや、工法も見直し、資材価格や人件費の上昇によるものです。

県や富山市は、連続立体交差事業で、鉄路による南北の分断解消を図るため、富山駅横断東線の新設、堀川線の拡幅と平面化、いたち川沿いの区画街路第503号線の拡幅工事は富山地方鉄道の高架化後に着工することにしており、道路の整備時期の遅れも確実で、事業が目指す「南北一体のまちづくり」への影響は大変残念ながら避けられそうにもありません。



県政に対するご意見をお寄せ下さい。  
 E-mail: [tmw\\_50@tam.ne.jp](mailto:tmw_50@tam.ne.jp)

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F  
 TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	451	事業概要	北日本政経懇話会会費		
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容	会費 7月~12月				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	会費(7月~12月)	54,000	北日本政経懇話会		
	《合計》	54000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>24 05-08-28</span> <span>*54,000</span> <span>セイコンカ化</span> </div>					

8/28

收受 令和 5 年 8 月 29 日  
 決裁 令和 5 年 8 月 31 日  
 処理 令和 5 年 8 月 31 日

# 請求書

令和5年7月31日

富山県議会  
議員 五十嵐 務 様



北日本政経総務課  
〒930-0094  
富山市安住町2番14号  
北日本新聞社事業局内  
TEL 076(445)3369  
FAX 076(444)3559

令和5年下期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、  
令和5年8月28日（月）に引き落とします。宜しくお申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和5年下期会費（令和5年7月-12月分） 9,000円×6カ月	54,000円
合計	54,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

整理番号	452	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信74号」発行					

経費の内容	金額(円)	備考
印刷代		
折り込み代		
撮影代		
郵送費	60,396	日本郵便(株) 719通
(合計)	60396	

### 後納郵便物等 取扱票(お客様用)

県議会議員 五十嵐 務 様

2001043291-000001-  
0000000001-000001

[後納引受]  
ゆうメール特別 12.5g 県内  
@84 719通  
¥60,396

郵便物引受合計通数 719通

合計 ¥60,396



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時: 2023年7月25日 11:47  
発行No. 230725A2236 端P04箱77  
連絡先: 富山南郵便局  
TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130  
後納承認局 2001-322130  
後納お取引番号 0001387962

これは領収書ではありません。また、表示されている料金は実際の請求と異なる場合があります。

收受 令和 5 年 8 月 29 日  
決裁 令和 5 年 8 月 31 日  
処理 令和 5 年 8 月 31 日

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付し

## ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
05-08-22	32232	A93140003

取扱店	払込口座	払込金額	*60,396	料金	*110
-----	------	------	---------	----	------

振替受付票  
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。  
料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)

入金額 \*60,600  
おつり \*94

ゆうちょデビット 新規ご入会 & ご利用で現金500円プレゼント!

印紙税申告納付につき趣町税務署承認済

8/22

## ご挨拶

### 富山県議会議員 五十嵐 務

去る4月の富山県議会議員選挙においては、自民党公認・推薦並びに保守系無所属候補合わせて35名が当選し、自民党議員として共に活動することになりました。

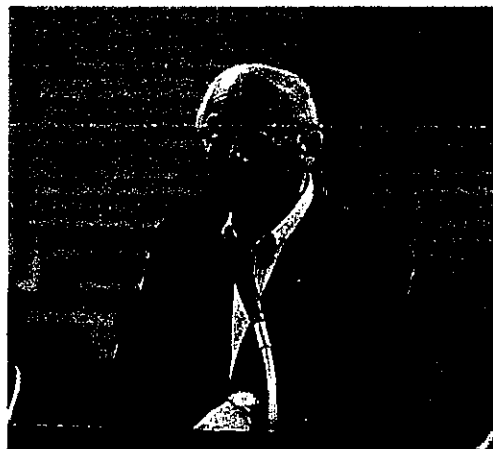
また、我が自民党議員会としては30議席を獲得し、引き続き、富山県議会における責任会派として、その重責を果たすことになりました。

私達は、県議選を通じて、新型コロナウイルス感染症や物価・エネルギー高騰の影響を受け、不安定な生活を余儀なくされている県民の悲痛な声を数多く聴いてきました。こうした、差し迫った課題に対して、速やかに対処出来るよう県民の暮らしや事業活動をしっかりと守り抜いていきたいと考えています。

5月に公表された本県の人口が、1967年の人口移動調査開始以来、初めて101万人を下回り、1年で1万人減少する結果となりました。このままのペースでいくと、来年には100万人を割る可能性が高く、人口減少の加速化が改めて鮮明となりました。こうした中、自民党議員会では、人口減少問題調査会を新たに設置し、人口減少の抑制、県民総活躍や関係人口の拡大、人口減少下での成長戦略などを含めて、30名の議員が一丸となって、総合的にこの課題に取り組んでいくこととしています。

改選後の初となる予算特別委員会で質問の機会を得て、若者の県外流出問題や富山駅周辺連続立体交差事業、富山県武道館について質問しました。武道館については、大会の開催はもとより、普段使いを考え公共交通が整備されているところに建設すべきと主張しました。

今後も、引き続き、議員一人ひとりが県民の声にしっかりと耳を傾け、県民の皆様の期待と信頼に応え、次の世代が夢と希望を持って是非、富山に住みたいと思える、輝かしい富山県の未来に向けて飛躍できるよう全力を尽くしてまいります。



## 現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党薬業問題調査会会長
- 富山県保育推進議員連盟会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 富山県ソフトボール協会副会長



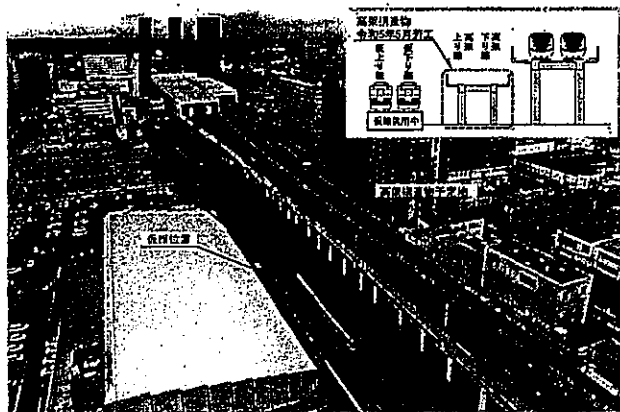
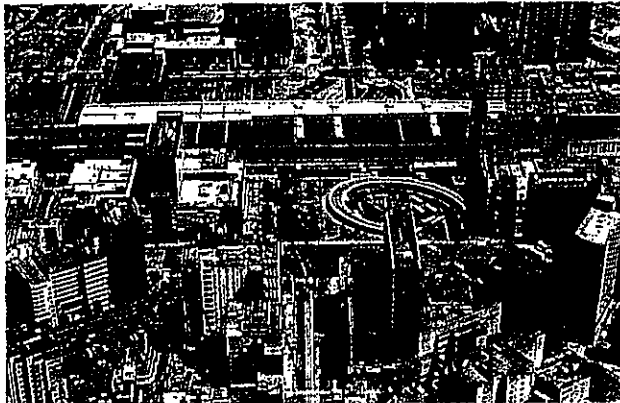
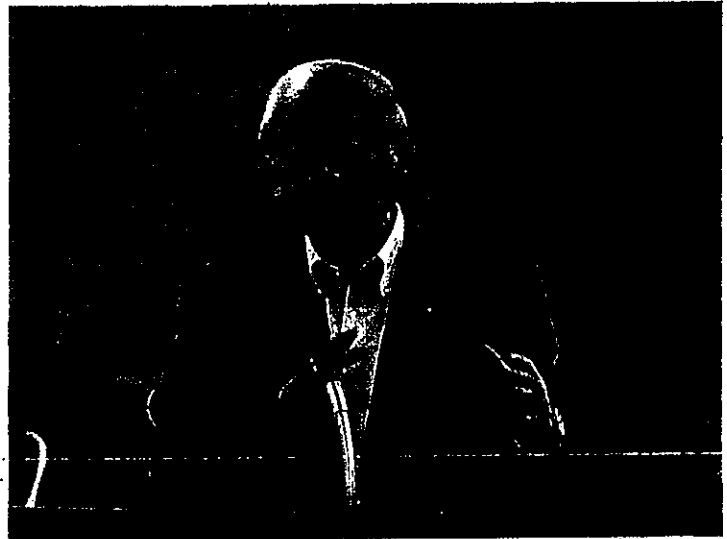
# 地鉄高架化完成2年遅れ、事業費81億円増 205億円

富山駅付近の連続立体交差事業で富山地方鉄道の高架化工事の総事業費が当初見込みから81億円増えて205億円となり、完成も2年遅れの2028年度となると、予算特別委員会での私の質問に対する答弁で明らかになりました。

工事は電鉄富山駅から東側1キロ区間が対象で、地鉄本線約700メートルを高架化するもので、5月20日本体工事に着手しています。当初は総事業費124億円で、2026年度の完成予定でした。

近接する仮線や北陸新幹線の運行に配慮した安全対策から作業が深夜に限られることや、工法も見直し、資材価格や人件費の上昇によるものです。

県や富山市は、連続立体交差事業で、鉄道による南北の分断解消を図るため、富山駅横断東線の新設、堀川線の拡幅と平面化、いたち川沿いの区画街路第503号線の拡幅工事は富山地方鉄道の高架化後に着工することにしており、道路の整備時期の遅れも確実で、事業が目指す「南北一体のまちづくり」への影響は大変残念ながら避けられそうにもありません。



県政に対するご意見をお寄せ下さい。  
 E-mail: [tmw\\_50@tam.ne.jp](mailto:tmw_50@tam.ne.jp)

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F  
 TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	020		使途項目	04_要請陳情等活動費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和5年11月17日	から	活動の概要	総決起大会出席	
		まで	東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会に出席 (備考)		
場所	東京		富山駅 ← → 東京駅		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス		27180	宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	km =	0		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		27180
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;"><b>領 収 書</b></p> <p style="text-align: center;">Receipt <span style="float: right;">五十嵐務 様</span></p> <p>領収年月日 2023.11.15 / 登録番号: T1120001059675</p> <p>金額 ¥27,180 (消費税等込み) 税10%</p> <p style="text-align: center;">〔クレジット扱い〕</p> <p>購入商品 JR乗車券類 (40158 4枚) 西日本旅客鉄道株式会社 富山駅F13発行 50159-01</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; text-align: center;">             印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済         </div> </div>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和5年 11月 20日  
 決裁 令和 年 11月 20日  
 処理 令和 年 11月 20日

県外・海外政務活動報告書 令和5年11月17日

整理番号	828	会派・議員名	五十嵐務
活動名称			
目的	東海北陸道全線四車線化総決起大会出席		
日程	令和5年11月17日(金)		
場所 [ 国名・都市名、 施設名、訪問先等 ]	東京 JA共済会館 カンファレンスホール		
相手方等 [ 主催者、対応者、 参加者、同行者等 ]	別紙		
<p>行程・活動内容</p> <p>11/17日 10:08 かわやま 508          13:30 総決起大会          17:24 かわやま 513</p> <p>内容 別紙のとおり</p>			

富山県議会議員  
五十嵐 務 様

岐阜県知事 古田 肇  
富山県知事 新田 八朗  
(公印省略)

令和5年度東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会の開催について(案内)

初秋の候、貴殿におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

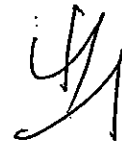
東海北陸自動車道の整備促進につきましては、日頃より格別の御配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本自動車道においては、白川郷IC以北で四車線化事業が進められているところですが、早期全線四車線化を実現するためには、さらに事業を加速していく必要があります。このため、未事業化区間である飛騨清見ICから白川郷IC間の早期四車線事業化と事業中区間の整備促進に向け、全線四車線化総決起大会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、沿線地域の熱意を関係機関へ伝え、早期全線四車線化を実現するため、御多用のところ恐れ入りますが、是非とも出席賜りますよう御案内申し上げます。

なお、準備の都合上、10月10日(火)(必着)までに同封の葉書により出欠の御報告をいただきますようお願いいたします。

記



- 1 日 時 令和5年11月17日(金) 13時30分から14時30分
- 2 場 所 JA共済ビル カンファレンスホール  
東京都千代田区平河町2-7-9 (TEL 03-3265-8716)
- 3 主 催 岐阜県、富山県

事務局	岐阜県県土整備部道路建設課 高速道路係		
担当係長	小林	担当	今井
TEL	058-272-8520		
FAX	058-278-2735		
E-mail	[REDACTED]		

# 東海北陸自動車道 全線四車線化総決起大会

日 時 令和5年11月17日(金) 13:30～

場 所 JA共済ビル カンファレンスホール

## 次 第

- 1 開 会
- 2 代表あいさつ
- 3 祝 辞
- 4 意 見 発 表
- 5 大 会 決 議
- 6 提 言 書 手 交
- 7 ガンバロー三唱
- 8 閉 会

## 東海北陸自動車道の全線四車線化に関する大会決議（案）

東海北陸自動車道は、日本海国土軸と太平洋新国土軸とを連携し、強靱な国土を形成する重要な高規格道路ネットワークの一部であり、産業、経済、文化の振興に不可欠な社会基盤である。

また、豪雨や豪雪による災害が頻発する中、本自動車道は「令和2年7月豪雨」や「令和4年8月3日からの大雨」の際に、ダブルネットワークの役割を果たすなど、災害に強い国土幹線道路ネットワークを構築する上でも重要な道路である。

しかしながら、本自動車道の約3割の区間が未だ暫定二車線であり、正面衝突などの悲惨な事故や交通渋滞の発生が懸念されるなど、安全性、信頼性に係る課題が大きい状況となっている。

このため、本自動車道の中で唯一事業化されておらず、貫通までに約10年を要した飛驒トンネルを含む飛驒清見IC～白川郷IC間の早期事業化と、事業中である白川郷IC～南砺スマートIC間の早期完成が強く求められている。

また、高速道路の料金徴収期間の延長により必要な財源が確保されたことから、悲願である全線四車線化が早期に実現されるものと期待が高まっている。

よって、我々は本自動車道の早期全線四車線化に向け、次の事項について強く提言する。

### 記

- 1 「高速道路における安全・安心基本計画」の優先整備区間である飛驒清見IC～白川郷IC間については、料金徴収期間の延長により確保された財源などを活用し、早期事業化を図ること。
- 2 事業中である白川郷IC～南砺スマートIC間については、完成見通しを示したうえで事業を推進し、早期完成を図ること。

令和5年11月17日

東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会

東海北陸自動車道の整備状況 (全体延長184.8km)

延長(km)	1.0	2.9	3.8	5.6	12.2	5.6	1.3	17.2	10.2	6.2	10.4	8.0	7.1	6.8	19.0	24.9	15.2	12.5	3.8	7.7	3.4											
基本計画	S45.6.18												S48.11.1						S46.6.8													
整備計画	S47.6.20						S54.3.2 [H元.3.29 大和IC追加]						S61.1.21 [H4.1.20 高鷲IC追加] [H21.3.25 ひるがの 高原スマートIC追加]				H元.3.29 [R元.9.20 城端スマートIC追加]				S53.11.21 [H23.3.1 南砺スマートIC 追加]											
													H24.4.20(4車線化)				-		R2.3.31(4車線化)		R4.3.30 (4車線化)		H28.8.25 (4車線化)									
施行命令	S47.6.20						S54.3.2						S63.9.22				H3.3.28		H5.11.19		H2.12.28		S53.11.21									
実施計画	S59.5.24				S51.5.13				S58.9.22		S59.11.22		S62.4.20				S63.10.21				H3.11.12		H6.9.20		H3.11.12		S58.3.7					
路線発表	S58.7.16				S51.5.20				S58.9.28		S59.12.12		S62.6.23				H元.5.15				H3.12.18		H6.11.18		H3.12.18		S58.3.24					
供用開始	H10.12.13		H10.2.20		H9.3.24		S61.3.5				H8.3.25		H8.4.18		H9.11.10				H11.11.27				H12.10.7		H20.7.5		H14.11.16		H12.9.30		H4.3.28	
供用状況	4車線供用						H16.12.4 4車線供用		H20.7.18 4車線供用		H21.7.17 4車線供用		H21.2.20 4車線供用		H30.11.30 4車線供用		H31.3.20 4車線供用		H30.12.8 4車線供用				暫定 2車線 供用		暫定2車線供用 4車線化事業中		R4.11.12 4車線供用		暫定2車線 供用 4車線化 事業中		R4.11.12 4車線供用	

※ ( ) 書ICは未供用 (令和5年11月現在)

【主催】

岐阜県・富山県

【共催】

東海北陸自動車道建設促進同盟会

東海北陸広域地域整備連絡会議

東海北陸道地域整備推進協議会

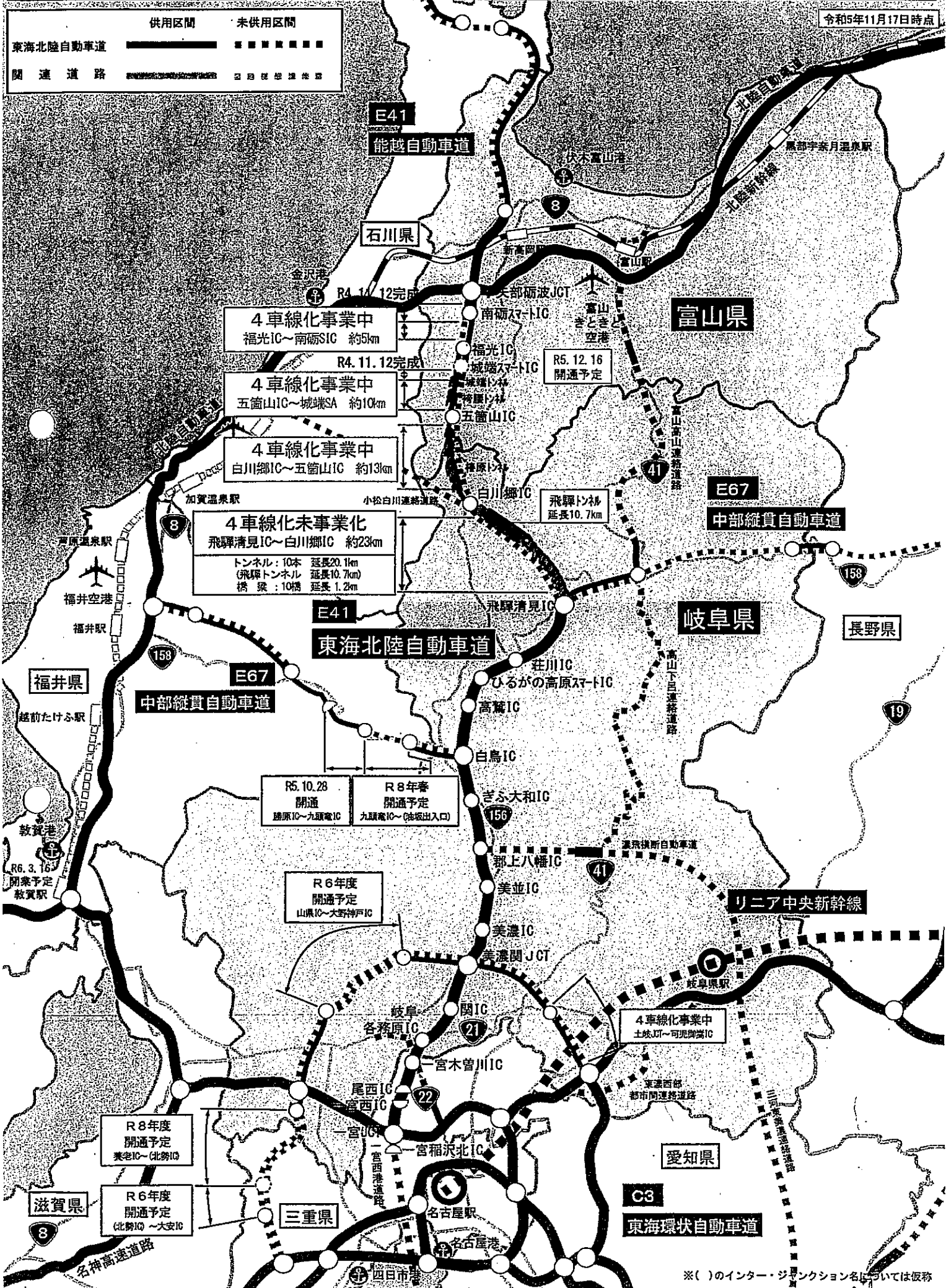
岐阜県東海北陸自動車道建設連絡協議会

富山県道路整備促進協会

# 東海北陸自動車道の全線4車線化に向けて

令和5年11月17日時点

供用区間	未供用区間
東海北陸自動車道	●●●●●●●●
関連道路	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■



4車線化事業中  
福光IC～南礪波SIC 約5km

4車線化事業中  
五箇山IC～城端SA 約10km

4車線化事業中  
白川郷IC～五箇山IC 約13km

4車線化未事業化  
飛騨清見IC～白川郷IC 約23km  
トンネル: 10本 延長20.1km  
(飛騨トンネル 延長10.7km)  
橋梁: 10橋 延長1.2km

R5. 10. 28 開通  
勝原IC～九頭竜IC

R8年春 開通予定  
九頭竜IC～(松坂出入口)

R6年度 開通予定  
山県IC～大野神戸IC

R8年度 開通予定  
美老IC～(北勢IC)

R6年度 開通予定  
(北勢IC)～(大安IC)

4車線化事業中  
土岐JCT～(見聞崎IC)

※( )のインター・ジャンクション名については仮称



整理番号	1149	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費

内容

県政報告「議会だより75号」発行

県政報告「つとむ通信 75号」発行のための議場写真撮影

経費の内容	金額(円)	備考
印刷代	167,200	エスエス 3万部
折り込み代	96,250	北陸読売IS 25000部
撮影費	10,000	タニナカフォトスタジオ (9月21日)
《合計》	273,450	

1/6

2/30

《領収書貼付枠》

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

五十嵐務 様

5年 9月 30日

\* 10,000

但 9/21 撮影代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

**タニナカフォトスタジオ**

〒930-0816 富山市上赤江町2-3-11

TEL・FAX 076-442-7002

コクヨ ウケ-76

收受 令和 6年 1月 17日

決裁 令和 6年 1月 22日

処理 令和 6年 1月 22日

# 請求書

〒930-0801

富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

富山県議会議員 五十嵐 務 様

令和 5 年 12 月 31 日

登録番号 T8230002000488



代表取締役 飯 野 真

〒930-2205 富山市金山新東539

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町5-33

TEL (076) 432-1231

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額	値引・その他	前月繰越額	当月御買上額	当月消費額	当月御請求額
				152,000	15,200	167,200

日付	品名	数量	単価	金額
12. 26	つとむ通信 75号	30,000		152,000
	A4 カラー			
	巻三つ折 5,000枚 折なし 25,000枚			
	請求時課税総額 (10%)			152,000
	請求時消費税 (10%)			15,200

## 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

令和 5 年 1 月 16 日

富山県議会議員 五十嵐 務 様

金額										
	1	6	7	2	0	0				

但し 税抜 152,000円 消費税 10% 15,200円

上記の金額正に領収いたしました

T8230002000488



〒930-2205 富山市金山新東539

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町5-33

TEL (076) 432-1231



お振

御請求書

〒930-0801 (703604 )

富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

有限会社富山メディアワーク 御中

株式会社北陸読売IS



本社 〒930-0158 富山県富山市池多1445  
TEL 076(434)6561

毎度格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。

振込先  
北陸銀行 呉羽支店 普通 5108810  
カ) ホクリクヨミウリアイエス

2024年01月度20日締 作成年月日 2024. 01. 10

振込手数料は貴社にてご負担ください。



当月売上額	当月消費税
87,500	8,750

当月御請求額
96,250

NO	月日	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	01/07	0028	五十嵐 務	A 4			
			議会だより				
3			富山県読売		4570	3.3000	15081
4			富山県北日本		19830	3.3000	65439
5			富山県富山		600	3.3000	1980
6			配送管理料		25000	0.2000	5000
7							
8			( 10%対象	87,500円	消費税		8750
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							

領収証 五十嵐 務 様 No. 001522

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				9	6	2	5	0

但し 1/7 A4 25000枚 折込代として

2024年 1月 16日 上記金額を領収いたしました  
月分請求額 (10%対象 87,500 円)



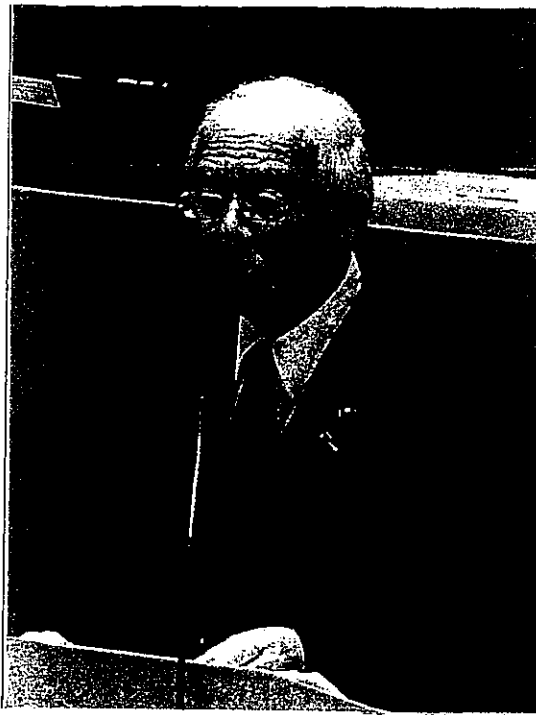
現金	
小切手	
手形	
振込	
相殺	

株式会社北陸読売IS  
本社 〒930-0158 富山県富山市池多1445  
TEL 076(434)6561



登録番号 T8230001009596

ページ計	25000	96250
総合計	25000	96250



### ご挨拶

### 富山県議会議員 五十嵐 務

令和6年の初春を健やかにお迎えになられたものと思います。

わが国では、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、社会経済の正常化が進む一方で、急激な物価高は県民生活や本県経済に大きな影響を与えており、先行きは依然不透明な状況が続いています。

さらに、想定を上回るペースで進行する少子化により人口減少は加速しており、このままの状況が続けば、国内需要の減少による経済規模の縮小、労働力不足、社会保障制度の給付と負担のバランスの崩壊、地域の担い手の減少などの課題が深刻化し、地方のみならず国全体の社会経済システムを維持することが困難な状態になります。

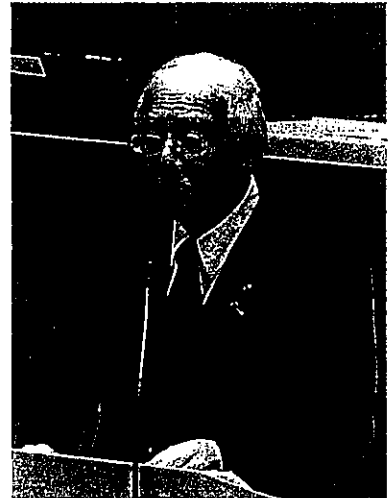
富山県においては、人口減少が進み「人口100万人割れ」が目前に迫るなど、県政には大きな転換が求められています。目下の物価高や人口減少を克服するためにも、現状から目を背けることなく時代を見通すビジョンを持ち、県・市町村・事業者・県民が一体となって、我々を取り巻く社会課題の解決に向けて挑戦していかなければなりません。

このため、令和6年度の県予算の編成においては、県民の幸せ実現のために、行財政改革のためまぬ努力を維持しつつ、県民の声にしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓き、明日に希望が

持てる施策、県民の安全・安心につながる施策に積極的かつ重点的に取り組む必要があります。

これからも県民第一に、しっかりと発言・行動していく議員であり続ける覚悟です。

皆さん方のご理解・ご支援をお願いいたします。



#### もっと、語ろう。

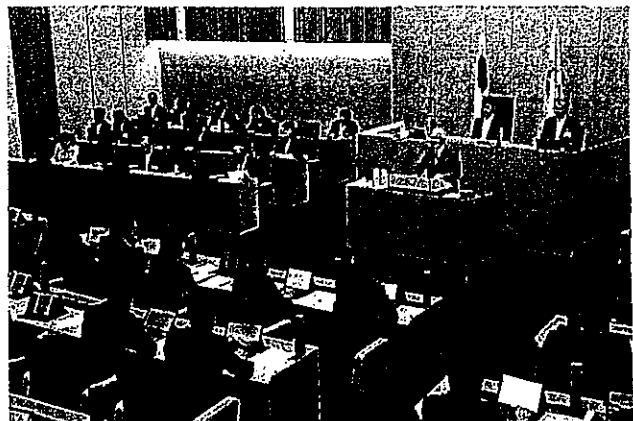
環境、子育て、教育について…  
一人よりも二人で、  
二人よりみんなで、  
「これからの富山」を語りましょう。

#### 一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と  
心から思えるようなまちを、  
誰もが安心・安全に  
暮らせるまちを  
皆様と一緒に、  
創りましょう。

#### まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、  
そして「実行」。  
踏み出す一歩は、皆様と共に  
着実な結果につなげていきます。



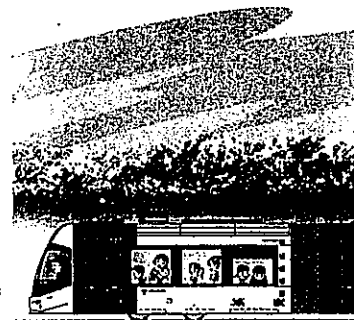
自民党議員会では12月1日に、県の2024年度予算編成に向けた提言・要望書を新田知事に提出しました。今回の要望・提言は、市町村支部や友好団体から寄せられた2081の要望を踏まえ、11本の柱と69項目にまとめています。

また今回初めて、2024年度当初予算で取り組むべき事業として、個別事業に関する70項目も合わせて盛り込んでいます。



## ● 県政の重要課題についての提言

1. 県民のくらしの安全確保・本県経済の再生と地方創生の実現
2. 持続可能な地域公共交通の構築
3. 県内経済の活性化と持続的な成長の実現
4. 選ばれ続ける観光地づくりとブランディング戦略の推進
5. 県民が安心できる医療・福祉サービスの確保と健康づくりの推進
6. 持続可能な農林水産業の構築と中山間地域の活性化
7. 「こどもまんなか社会」の実現に向けた子ども・子育て対策
8. 災害に強く、安全・安心な県土づくりの推進
9. 富山県教育の在り方と公正かつ個別最適化された学びの保障
10. 環境。エネルギー施策とカーボンニュートラルの実現
11. 持続可能な行財政運営



富山県は、2024年度の当初予算編成で、県民の幸福度を測る県独自のウェルビーイング指標を活用して政策立案に取り組むことにしていますが、提言・要望の席上、自民党議員会の鹿熊会長は、「ウェルビーイングは言葉として分かる方も増えてはいるが、中身や、どんな社会をつくりたいのかという理解はまだまだ」と指摘しました。

「知事の新機軸と施策の柱が県民の理解を得られていないのは、好ましくない」とも述べ、県民への丁寧な説明を訴えました。

## 現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党業業問題調査会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひの野園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。  
E-mail: [tmw\\_50@tam.ne.jp](mailto:tmw_50@tam.ne.jp)

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F  
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	1150	事業概要	新聞代		
使用項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
主として事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	高山新聞	20,280	7月~12月	3,380 <sup>円</sup> × 6ヶ月分	
	(合 計)	20,280			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
	17 05-08-02	7月分	*3,380	トヤマシンフン	
	16 05-09-04	8月分	*3,380	トヤマシンフン	
	10 05-10-02	9月分	*3,380	トヤマシンフン	
	8 05-11-02	10月分	*3,380	トヤマシンフン	
	3 05-12-04	11月分	*3,380	トヤマシンフン	
	22 06-01-04	12月分	*3,380	トヤマシンフン	

收受 令和 6 年 / 月 17 日  
 決裁 令和 6 年 / 月 22 日  
 処理 令和 6 年 / 月 22 日

整理番号	1310			事業概要	北日本政経懇話会会費		
経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
内容	会費 1月~3月						
上記経費に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考				
	会費(1月~3月)	27,000	北日本政経懇話会 /				
	《合 計》	27000	/				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							
<p>1206-02-07   : :   *54,000   セイコカ化 /</p> <p>↓</p> <p>R6年1月~6月のうち</p> <p>1月~3月</p> <p><math>54,000円 \times \frac{3}{6} = 27,000円</math></p>							

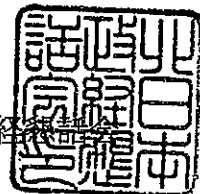
收受 令和 6 年 2 月 21 日  
 決裁 令和 6 年 2 月 26 日  
 処理 令和 6 年 2 月 26 日



# 請求書

令和6年1月17日

富山県議会  
議員 五十嵐 務 様



北日本政経新聞協会  
〒930-0094  
富山市安住町2番14号  
北日本新聞社事業局内  
TEL 076(445)3369  
FAX 076(444)3559

令和6年上期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、  
令和6年2月7日（水）に引き落とします。宜しくお願い申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和6年上期会費（令和6年1月～6月分） 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

令和5年度（1月～3月）

$$54,000円 \times \frac{3}{6} = 27,000円$$

令和6年度（4月～6月）

$$54,000円 \times \frac{3}{6} = 27,000円$$

整理番号	1311	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 05_会議費 09_事務費 10_人件費
内容	議会だより 75号 /				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	印刷代				
	印刷代				
	撮影費				
	郵送費	165816	日本郵便 1974通		
	(合 計)	165816			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

2/36

收受 令和 6 年 2 月 21 日  
 決裁 令和 6 年 2 月 26 日  
 処理 令和 6 年 2 月 26 日

請求書 (Bill)

県議会議員 五十嵐 務 様

日本郵便株式会社

登録番号: T101000112577

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。  
 料金後納のご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます(ご利用明細はWebでご参照願います。)  
 お支払に際しては必ず同封の払込取扱票をご使用いただき、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。  
 (※)2023年10月以降は、ご請求額が100円未満でも請求書を発行させていただきます。

【お問合せ先】  
 富山南郵便局  
 電話: 076-421-3383

ご請求番号 (Billing ID)	ご請求額(税込) (Charge)	お支払期限 (Due Date)	発行日 (Date of Issue)				
2023-322130-1013995-00	165,816 円	2024年 2月 29日	2024年 2月 6日				
ご請求の内訳 (Billing Details)	ご請求番号	消費税率等 (税込)	消費税等	修正前期間計(税込)	修正前消費税等	修正後期間計(税込)	修正後消費税等
2024/01/31締め利用額		10%	165,816円	(16,074円)			

「法律による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所  
 日記載された公的書類(運転免許証、登記事項証明書等)をご提示いただくことが必要となります。  
 (詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。なお、お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいただきます。

① 1/19 910通 @84円  
 76,440円

② 1/21 1,064通 @84円  
 89,376円

計 1,974通  
 165,816円

後納郵便物等  
 取扱票(お客様用)

県議会議員 五十嵐 務 様  
 2001043291-000001-  
 0000000001-000001

[後納引受]

1 ゆうメール特別

50g 県内  
 910通  
 084 ¥76,440

合計 ① ¥76,440

〒100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町2-3-1  
 取扱日時: 2024年 1月19日 15:50  
 発行No. 240119K2071 端211027446  
 連絡先: 富山南郵便局  
 TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130  
 後納承認局 2001-322130  
 後納お取引番号 0001387962

この控は領収書ではありません。  
 各料金明細、合計は実際の請求と  
 異なることがあります。

後納郵便物等  
 取扱票(お客様用)

県議会議員 五十嵐 務 様  
 2001043291-000001-  
 0000000001-000001

[後納引受]

1 ゆうメール特別

50g 県内  
 1,064通  
 084 ¥89,376

合計 ② ¥89,376

〒100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町2-3-1  
 取扱日時: 2024年 1月21日 11:33  
 発行No. 240121K7398 端341039417  
 連絡先: 富山南郵便局  
 TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130  
 後納承認局 2001-322130  
 後納お取引番号 0001387962

この控は領収書ではありません。  
 各料金明細、合計は実際の請求と  
 異なることがあります。

振替払込請求書  
 兼受領証

通常払込料金  
 加入者負担

日本郵便株式会社

金	千	百	十	万	千	百	十	円
			1	6	5	8	1	6

930-0801  
 富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F  
 県議会議員 五十嵐 務 様

日 附 印  
 06-02-20  
 T501000111  
 2730 ユウちょ

現金扱  
 (32232) N94250001

この受領証は、大切に保管してください。

### ご挨拶

### 富山県議会議員 五十嵐 務

令和6年の初春を健やかに迎えにいられたものと思います。

わが国では、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、社会経済の正常化が進む一方で、急激な物価高は県民生活や本県経済に大きな影響を与えており、先行きは依然不透明な状況が続いています。

さらに、想定を上回るペースで進行する少子化により人口減少は加速しており、このままの状況が続けば、国内需要の減少による経済規模の縮小、労働力不足、社会保障制度の給付と負担のバランスの崩壊、地域の担い手の減少などの課題が深刻化し、地方のみならず国全体の社会経済システムを維持することが困難な状態になります。

富山県においては、人口減少が進み「人口100万人割れ」が目前に迫るなど、県政には大きな転換が求められています。目下の物価高や人口減少を克服するためにも、現状から目を背けることなく時代を見通すビジョンを持ち、県・市町村・事業者・県民が一体となって、我々を取り巻く社会課題の解決に向けて挑戦していかなければなりません。

このため、令和6年度の県予算の編成においては、県民の幸せ実現のために、行財政改革のためまぬ努力を維持しつつ、県民の声にしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓き、明日に希望が

持てる施策、県民の安全・安心につながる施策に積極的かつ重点的に取り組む必要があります。

これからも県民第一に、しっかりと発言・行動していく議員であり続ける覚悟です。

皆さん方のご理解・ご支援をお願いいたします。

#### もっと、語ろう。

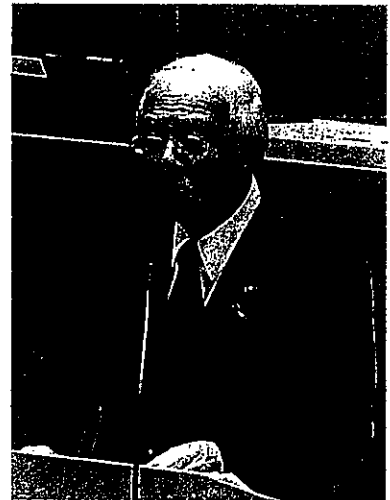
環境、子育て、教育について…  
一人よりも二人で、  
二人よりみんなで、  
「これからの富山」を語りましょう。

#### 一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と  
心から思えるようなまちを、  
誰もが安心・安全に  
暮らせるまちを  
皆様と一緒に、  
創りましょう。

#### まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、  
そして「実行」。  
踏み出す一歩は、皆様と共に  
着実な結果につなげていきます。



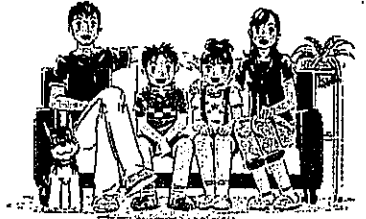
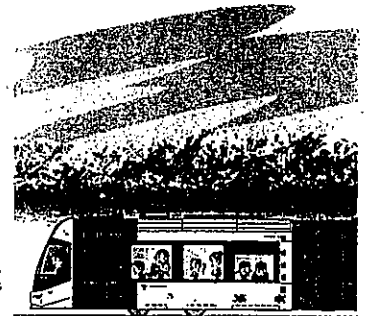
自民党議員会では12月1日に、県の2024年度予算編成に向けた提言・要望書を新田知事に提出しました。今回の要望・提言は、市町村支部や友好団体から寄せられた2081の要望を踏まえ、11本の柱と69項目にまとめています。

また今回初めて、2024年度当初予算で取り組むべき事業として、個別事業に関する70項目も合わせて盛り込んでいます。



## ● 県政の重要課題についての提言

1. 県民のくらしの安全確保・本県経済の再生と地方創生の実現
2. 持続可能な地域公共交通の構築
3. 県内経済の活性化と持続的な成長の実現
4. 選ばれ続ける観光地づくりとブランディング戦略の推進
5. 県民が安心できる医療・福祉サービスの確保と健康づくりの推進
6. 持続可能な農林水産業の構築と中山間地域の活性化
7. 「こどもまんなか社会」の実現に向けた子ども・子育て対策
8. 災害に強く、安全・安心な県土づくりの推進
9. 富山県教育の在り方と公正かつ個別最適化された学びの保障
10. 環境。エネルギー施策とカーボンニュートラルの実現
11. 持続可能な行財政運営



富山県は、2024年度の当初予算編成で、県民の幸福度を測る県独自のウェルビーイング指標を活用して政策立案に取り組むことにしていますが、提言・要望の席上、自民党議員会の鹿熊会長は、「ウェルビーイングは言葉として分かる方も増えてはいるが、中身や、どんな社会をつくりたいのかという理解はまだまだ」と指摘しました。「知事の新機軸と施策の柱が県民の理解を得られていないのは、好ましくない」とも述べ、県民への丁寧な説明を訴えました。

## 現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党薬業問題調査会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひの野園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。  
E-mail: [tmw\\_50@tam.ne.jp](mailto:tmw_50@tam.ne.jp)

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F  
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号*	1613	事業概要*	新聞代
使途項目*	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	高山新聞	10,140	1月~3月 3380×3
	《合計》*	10140	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

906-04-02	*3,380	トヤマシブツ
306-03-04	*3,380	トヤマシブツ
1506-02-02	*3,380	トヤマシブツ

1/2  
3/4  
1/2

收受 令和 6 年 4 月 3 日  
 決裁 令和 6 年 4 月 8 日  
 処理 令和 6 年 4 月 8 日